

県老健 平成25年度 第1回看護部会研修会 アンケート集計結果

研修日：平成 25年 5月 31日(金)

会 場：ウイリング横浜 12階
研修室 124・125号室

テーマ：認知症・BPSDの対応について
「認知症になった僕が言いたいこと、伝えたいこと。」

講 師：佐藤 雅彦 氏
認知症当事者(本人)だけの任意団体「3つの会」代表

講 師：尾崎 純郎 氏
株式会社harunosora 代表取締役・編集長
レビー小体型認知症研究会 事務局長
NPO法人認知症ラボ 理事長

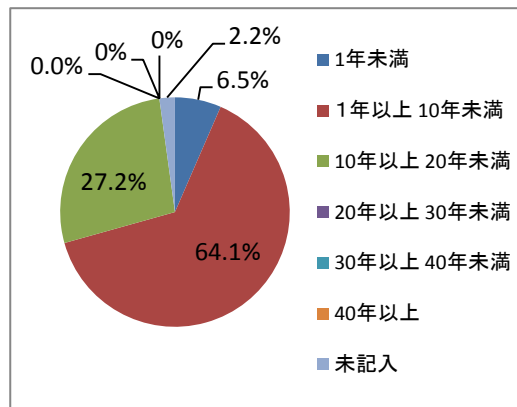
参加人数： 115 名

集計枚数 92枚
 集計日 平成25年6月8日
 回収率 80.0%

☆ 参加者について ☆

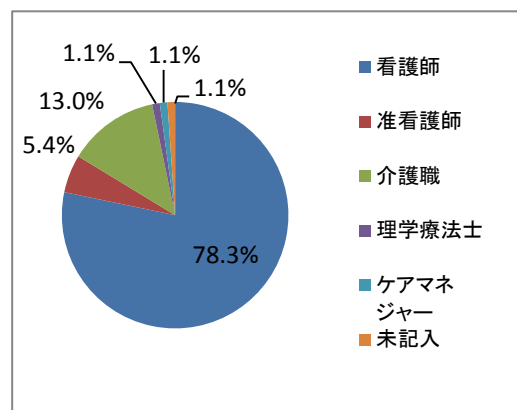
①施設経験年数

1年未満	6名	6.5%
1年以上 10年未満	59名	64.1%
10年以上 20年未満	25名	27.2%
20年以上 30年未満	0名	0.0%
30年以上 40年未満	0名	0%
40年以上	0名	0%
未記入	2名	2.2%



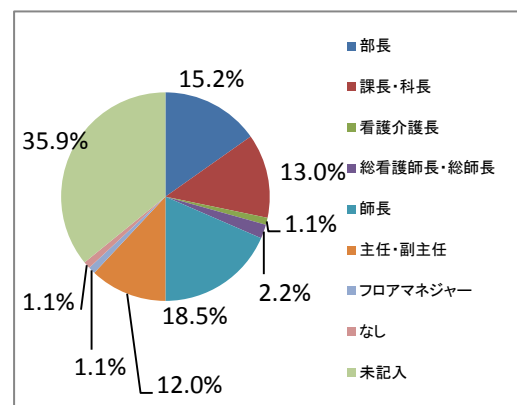
②職種

看護師	72名	78.3%
准看護師	5名	5.4%
介護職	12名	13.0%
理学療法士	1名	1.1%
ケアマネジャー	1名	1.1%
未記入	1名	1.1%



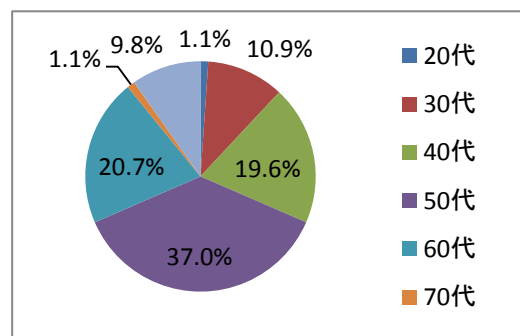
③役職

部長	14名	15.2%
課長・科長	12名	13.0%
看護介護長	1名	1.1%
総看護師長・総師長	2名	2.2%
師長	17名	18.5%
主任・副主任	11名	12.0%
フロアマネジャー	1名	1.1%
なし	1名	1.1%
未記入	33名	35.9%



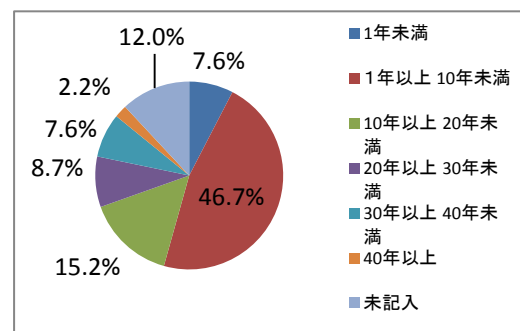
④年齢

20代	1名	1.1%
30代	10名	10.9%
40代	18名	19.6%
50代	34名	37.0%
60代	19名	20.7%
70代	1名	1.1%
未記入	9名	9.8%



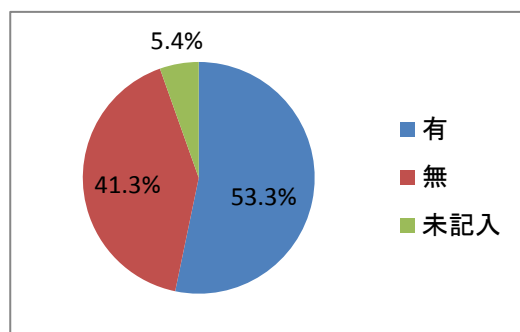
⑤現職での経験年数

1年未満	7名	7.6%
1年以上 10年未満	43名	46.7%
10年以上 20年未満	14名	15.2%
20年以上 30年未満	8名	8.7%
30年以上 40年未満	7名	7.6%
40年以上	2名	2.2%
未記入	11名	12.0%



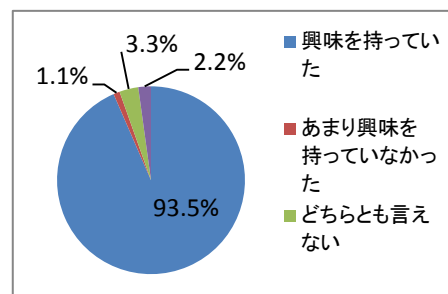
⑥看護協会入会の有無

有	49名	53.3%
無	38名	41.3%
未記入	5名	5.4%



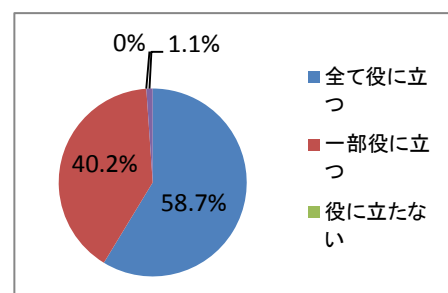
1.研修内容について

① 興味を持っていた	86名	93.5%
② あまり興味を持っていなかった	1名	1.1%
③ どちらとも言えない	3名	3.3%
④ 未記入	2名	2.2%



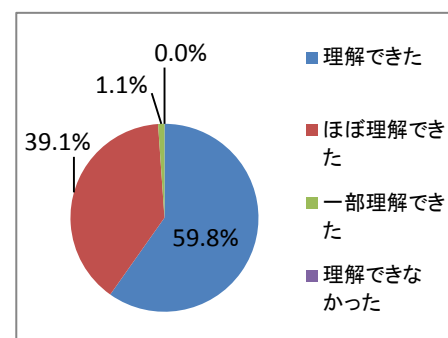
2.実践への応用について

① 全て役に立つ	54名	58.7%
② 一部役に立つ	37名	40.2%
③ 役に立たない	0名	0%
④ どちらとも言えない	1名	1.1%



3.理解度について

① 理解できた	55名	59.8%
② ほぼ理解できた	36名	39.1%
③ 一部理解できた	1名	1.1%
④ 理解できなかった	0名	0.0%



4.研修全体を通しての感想（複数回答）

① 内容のレベルが高すぎた	2名	2.2%
② 内容のレベルが低すぎた	1名	1.1%
③ 期待していた内容と違った	4名	4.3%
④ 問題解決の糸口が得られた	25名	27.2%
⑤ 今後の課題や方向性をつかめた	39名	42.4%
⑥ その他	3名	3.3%
⑦ 未記入	3名	3.3%
⑧ ③④の2つに✓	1名	1.1%
⑨ ④⑤の2つに✓	13名	14.1%
⑩ ④⑤⑥の3つに✓	1名	1.1%

5.感想や、今後希望する研修について

- ・とても良い研修でした。もっと多くの人に参加してもらえたらと思います。
「認知症」を自分では理解しているつもりでしたが…もっと複雑で奥深いことなのだと分かっているつもりの自己反省です。
- ・認知症の当事者の方の講演という、とても貴重な研修でした。
役員の皆様や講師の方々に感謝いたします。
- ・認知症の研修は、段階的にシリーズで組んでいただけるとありがたい。
- ・認知症との接し方。
普段仕事で接しているが、まちがったやり方をしているかもしれないと思う。
- ・実体験の話、問答形式の研修は、わかりやすく、スタッフに伝えていきたいと思いました。
- ・施設内研修の参考 + 日々、介護職への伝達していける内容であった。
実践的であった。
- ・とても勉強になりました。絶対に役立てます。
心の中をのぞかせていただいて、ありがとうございます。
人はみんな、工夫が必要ですね。
- ・今まで自分がやってきた認知症の利用者様へのケアを、一から考え直すことが必要になりました。衝撃を受けました。
- ・やってほしくないことは、職場に戻って伝えていく。
- ・反省させられること・思い当たることなど、ありました。
施設で会(介護との)など、Ns会などで伝えていきます。
- ・大事な言葉をいっぱい頂いたと思います。
施設での利用者さんとの話など、参考になることがいっぱいです。
- ・認知症を受け入れ、向き合って生活されている、生の声は良かったです。
- ・認知症の方への看護について、まだまだ十分理解できていないため、さらなる研修を希望。
- ・自分が想像していた以上の内容で、とても良かった。
自分の認識の違いを改めて感じた。
これから持ち帰り、自分たちの老健で活用していきたいと思う内容ばかりでした。
同じ人間として見つめ、一緒に生きること・楽しむことの大切さを教えられました。
- ・認知症当事者の声を聞いたことは、今後のケアを行う上で役に立ちます。
- ・軽度から中等～重度認知症となっていくプロセスで、中等部(混乱期)の方へのケアも知りたいと思った。
- ・書類によくある「問題行動」や「暴力」「徘徊」などの表現が、そもそもの偏見につながるのでは？
と思いました。
- ・研修企画、大変だと思います。ありがとうございました。
本に書かれていることも、本人様の口から語られることでは、「そうだね」の思いが異なります。
とても良かったです。
- ・アルツハイマー型認知症ご本人の講義で、認識を改めました。

5.感想や、今後希望する研修について（つづき）

- ・ 看護・介護の教育方法について。
排泄ケアについて(オムツはずし、排便コントロールなど)
- ・ 認知症の方の心理については理解できましたが、老健等に入居されている方は、症状が進んでいたり、家族のケアがきちんとされていない場合もあり、現場で生かせるかは難しいと感じた。
- ・ パソコンや携帯を使用して工夫されていることに、驚きました。
- ・ 日頃の声かけ・接し方について、具体的にスタッフ指導ができる研修内容でした。
若年性を含め、増えている認知症。私たち、看護・介護が知識を深め、地域へ発信していく必要があると思いました。
佐藤さんの勇気と意欲に感服しました。
- ・ とてもレベルの高い、いい研修だったと思います。
- ・ とても参考になりました。
認知症ケアを実践していくうえで、自分のケア・声かけ方法など見直さないといけないと痛感しています。
- ・ 今まで、してはいけない対応をしてきたことを恥ずかしく思います。
人生の先輩であると意識して、明日から利用者様と接していきたいです。
- ・ 認知を持つ方の考えが少しでも理解することができました。
- ・ とても良い研修でした。
- ・ 当事者の「声」を直に聞かせて頂くことができ、貴重な研修会に参加させて頂き、ありがとうございました。
参加者とのディスカッションも企画に盛り込んでいただけると、尚、ありがたかったのですが。
- ・ 認知症だからできない、という偏見を持たないことが大事だと思いました。
- ・ IT機器の有効性。
支援者として改めて基本的な姿勢が大事であること。
- ・ 今日は認知症の方の話が聞け、とても参考になりました。